

## 干渉 SAR 時系列解析による伊豆大島の地殻変動 Surface deformation in Izu-Oshima detected by InSAR time-series analysis

山中 雅之<sup>1\*</sup>, 森下遊<sup>1</sup>  
Masayuki Yamanaka<sup>1\*</sup>, MORISHITA, Yu<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 国土地理院  
<sup>1</sup> Geospatial Information Authority of Japan

干渉 SAR 時系列解析は微小な地表変動の時間変化を測定するための一手法である。

伊豆大島は、島内に多くの GPS 連続観測点が設置されており、膨張・収縮の詳細が把握されている。今回、伊豆大島において、2006 年から 2011 年までの ALOS/PALSAR データを用いて、干渉 SAR 時系列解析を実施し、その結果と GPS 連続観測による結果とを比較した。その結果、一部の観測点では、変動時系列のトレンドが一致しなかったものの、多くの観測点では両者は調和的である。

また、干渉 SAR 時系列解析に際しては GPS 補正（福島・Hooper, 2012）を実施したので、その効果についても報告する。

キーワード: 干渉 SAR 時系列解析, 伊豆大島, ALOS/PALSAR  
Keywords: InSAR time-series analysis, Izu-Oshima, ALOS/PALSAR